

## 第 58 回 IRIDeS 金曜フォーラムを開催しました (2018/10/26)

テーマ：若手研究者が見据える災害科学研究

URL：<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>

平成 30 年 10 月 26 日(金)に東北大学災害科学国際研究所棟 1 階 会議・セミナー室において、「第 58 回 IRIDeS 金曜フォーラム」を開催しました。IRIDeS 金曜フォーラムとは、当研究所で行われている研究・活動の情報を所内のみならず学内外・一般の方々と広く共有し、研究の連携・融合を図ることを目的に、定期的な発表・討論の場として開催しているものです。本フォーラムでは、主に研究所の教員・スタッフから、各部門・分野での国際的・学際的な研究テーマについて話題提供を行います。

第 58 回は『若手研究者が見据える災害科学研究』をテーマとして、以下 3 名の発表者から話題提供をいただきました。当研究所ならではの多様なテーマ・視点にもとづいた発表内容であり、当日は 30 名ほどの参加をいただき、活発な質疑応答が行われました。当日の発表題目は以下の通りです。

1. 「東日本大震災を踏まえた津波死に関する体系化の試み」  
門廻充侍 助教（災害リスク研究部門 津波工学研究分野）
2. 「インフラアセットマネジメントへの数理的アプローチと災害研究との関連性」  
水谷大二郎 助教（人間・社会対応研究部門 被災地支援研究分野）
3. 「社会関係資本論の観点から見た防災と復興支援」  
瀧川裕貴 助教（地震津波リスク評価(東京海上日動)寄附研究部門）

司会・進行：江川新一（災害医学研究部門 災害医療国際協力学分野）

次回第 59 回は、2018 年 11 月 30 日（金）16：30～ 東北大学 災害科学国際研究所棟 1 階 会議・セミナー室にて『北海道南西沖地震から 25 年、日本海・離島の災害研究』をテーマに開催いたします。詳しくは、HP をご覧ください。(<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>)



門廻充侍 助教



水谷大二郎 助教



瀧川裕貴 助教



江川新一 教授



会場の様子

文責：門廻充侍（災害リスク研究部門）

写真：鈴木通江（広報室）